

角森正雄先生略歴

1952年 2 月20日 広島県三原市に生まれる
1977年 3 月 島根大学文理学部法学科卒業
1980年 3 月 大阪大学大学院法学研究科博士前期課程修了

(職歴)

1980年 4 月 富山大学経済学部経営法学科助手
1982年 4 月 富山大学経済学部経営法学科講師
1989年 4 月 富山大学経済学部経営法学科助教授
1998年 4 月 富山大学大学院経済学研究科助教授兼任
2000年 4 月 富山大学経済学部経営法学科教授（～2004年 3 月）
2000年 4 月 富山大学大学院経済学研究科教授（～2004年 3 月）
2004年 4 月 神戸学院大学法学部教授（～2022年 3 月）
2004年 4 月 神戸学院大学大学院法学研究科教授（2022年 3 月）
2004年 4 月 神戸学院大学大学院実務法学研究科（法科大学院）教授
兼任（～2013年 3 月）
2006年 4 月 神戸学院大学評議員（～2008年 3 月）
2009年 4 月 神戸学院大学評議員（～2013年 3 月）
2011年 9 月 学校法人神戸学院評議員（～2013年 3 月）
2013年 4 月 神戸学院大学法学部学部長（～2017年 3 月）
2013年 4 月 学校法人神戸学院理事（～2014年 3 月）
2015年 4 月 学校法人神戸学院理事（～2015年 9 月）
2017年 4 月 神戸学院大学評議員（～2019年 3 月）
2019年 4 月 神戸学院大学副学長（～2022年 3 月）
2019年 4 月 学校法人神戸学院理事（～2022年 3 月）
2020年 4 月 ポーアイ 4 大学連携推進センターセンター長併任（～

	2021年 3 月)
2022年 3 月	神戸学院大学退職
2022年 4 月	神戸学院大学名誉教授
(学会)	
1977年 5 月	日本民事訴訟法学会 (現在に至る)

角森正雄先生業績一覧

(著書)

『判例民事訴訟法の理論・中野貞一郎先生古稀祝賀(下)』

新堂幸司他編(共著)

「訴えの取下げと再訴の禁止」執筆 有斐閣 1995年12月

『注釈民事訴訟法』第5巻『訴え・弁論の準備』

新堂幸司・福永有利編(共著)

「民事訴訟法第225条・証書真否確認の訴え」執筆

有斐閣 1998年2月

『21世紀に向けての法—生活に役立つ法』東海・北陸地区大学放送公開

講座テキスト 西山芳喜・尾島茂樹・吉原節夫・清田明夫・

戸川成広・加藤雅信・角森正雄(共著)

「市民の市民のための民事訴訟」「少額訴訟の勧め」執筆

金沢大学大学教育開放センター 1998年8月

『講説民事訴訟法』遠藤功・文字浩編(共著) 不磨書房 1998年12月

「民事訴訟の機関と当事者」「判決によらない訴訟の終了」執筆

『講説民事訴訟法〔補遺訂正版〕』遠藤功・文字浩編(共著)

不磨書房 2000年4月

『講説民事訴訟法〔第2版〕』遠藤功・文字浩編(共著)

不磨書房 2002年4月

『講説民事訴訟法〔第3版〕』遠藤功・文字浩編(共著)

不磨書房 2004年4月

『民事紛争の解決と手続・佐々木吉男先生追悼論集』

遠藤功他編(共編著)

信山社 2000年8月

「猶予期間付差止判決について」執筆

『新現代民事訴訟法入門』池田辰夫編(共著)

法律文化社 2005年 6 月

「当事者の不熱心な訴訟追行」「当事者の訴訟行為」「複数請求の
訴訟」執筆

『アクチュアル民事訴訟法』池田辰夫編（共著）

法律文化社 2012年 9 月

「当事者の訴訟行為」「複数の請求」執筆

（学術論文）

「差止訴訟の構造—予防的権利保護としての不作為の訴えの機能と不作
為請求権について—」

大阪大学大学院法学研究科修士論文 1980年 3 月

「将来の給付の訴えについて—公害訴訟における将来の損害賠償請求の
訴えを中心に—」

富大経済論集（富山大学）第27巻第3号 1982年 3 月

「ドイツ民事訴訟法257—259条における将来の給付の訴えについて」

富大経済論集第31巻第3号 1986年 3 月

「将来の給付判決と事情の変更—ドイツ法における変更の訴えを中心に
して」 富大経済論集第34巻第3号 1989年 3 月

「訴え取下げと再訴の禁止」

『民事訴訟法判例百選Ⅰ』別冊ジュリスト114号

有斐閣 1992年 1 月

「訴え取下げと再訴の禁止」

『民事訴訟法判例百選Ⅰ（新法対応補正版）』

別冊ジュリスト145号 有斐閣 1998年 2 月

「請求の特定」

鈴木重勝・井上治典編『民事訴訟法Ⅰ〔第3版〕』

別冊法学セミナー139号 日本評論社 1995年 6 月

「現代型訴訟と集団少額訴訟手続について」

『現代型訴訟に関する総合的研究』

平成8年度文部省特定研究報告書（研究者代表・吉原節夫）所収 1997年3月

「カリフォルニア州における集団少額訴訟について」

富大経済論集第43巻第3号 1998年3月

「差止めと損害賠償との関係について」

井上治典他編『差止めと執行停止の理論と実務』所収
判例タイムズ1062号臨時増刊号，判例タイムズ社 2001年8月

（翻訳）

アルトゥール・エンゲルマン著「民事訴訟法概史」（19）共訳（中野貞一郎・栗田隆・角田猛之・角森正雄）阪大法学第104号 1977年11月
同上（20）阪大法学第106号 1978年3月
同上（21）阪大法学第108号 1978年11月
同上（22）阪大法学第112号 1979年11月

（以上，下記単行本として出版）

『アルトゥール・エンゲルマン著 民事訴訟法概史』

小野木常・中野貞一郎編訳 信山社 2007年6月

（報告書）

『インフォームド・コンセントと模擬裁判』（平成13年度文部科学省教養教育改善充実特別事業・2001年度実施計画報告書）盛永審一郎教授と共著（富山医科薬科大学） 2002年1月

「医療学入門講義における輸血拒否模擬裁判の教育的意義について」執筆

「陪審審理による模擬裁判－法学教育の一方法の紹介」『神戸学院大学FD委員会活動報告書2004年度』神戸学院大学FD委員会

2005年4月

(意見書)

「意見書（借上復興公営住宅明渡請求認容判決に対する請求異議訴訟について）」神戸地方裁判所提出（令元（ワ）1302号請求異議事件，神戸地方裁判所令和2年12月18日判決）2020年8月

(講演，社会貢献)

東海・北陸地区大学ラジオ放送公開講座『21世紀に向けての法—生活に役立つ法』

第5回「市民の市民のための民事訴訟」第6回「少額訴訟の勧め」講義（北陸放送，東海ラジオ 1998年10月31日・11月7日 北日本放送，福井放送 11月1日・11月8日）

富山県射水郡小杉町（現射水市）・小杉町子どもの権利条例策定連絡会議委員(2000年10月～2002年10月)

「司法改革の展望と課題」平成15年度富山県高等学校教育研究発表大会 公民部会講演（富山県立富山高校）2003年10月8日

「労災民事訴訟の仕組み」兵庫産業保健推進センターセミナー講演2006年8月30日

(公開模擬裁判)

富山大学開放事業 夢大学 in TOYAMA'95～夢大学 in TOYAMA'031995年～2003年

模擬裁判「君も名裁判官！幼児水死損害賠償事件（隣人訴訟）」（1995年9月 中学生・高校生等青少年対象講座）より模擬裁判「君も名裁判官！通帳盗用印鑑偽造事件」（2003年9月）まで毎年開催

富山医科薬科大学 医療学入門講義における模擬裁判 2001年～2003年 前掲・報告書『インフォームド・コンセントと模擬裁判』参照

兵庫県立神戸鈴蘭台高校高大連携による総合的な学習 2014年～2021年 平成26年度高大連携による総合的な学習（法律講座「みんなで模擬裁

判をしてみよう」) 2014年4月より2015年3月まで法律講義, 2015年3月に公開模擬裁判(鈴蘭台自転車事故事件 神戸学院大学法廷教室)を開催。令和3年度高大連携による総合的な学習(法律講座「みんなで模擬裁判をしてみよう」)(2021年4月~2022年3月)まで, 毎年開講及び公開模擬裁判を開催

神戸学院大学社会連携体験型公開講座『2016 KOBE こども大学』

2016年~2021年

神戸学院大学社会連携体験型公開講座『2016 KOBE こども大学』「君も名裁判官! みんなで争いを解決しよう—お年玉はだれのもの事件(神戸学院大学法廷教室 2017年3月19日)より, 『2021 KOBE こども大学』「君も名裁判官! みんなで争いを解決しよう」2022年3月12日まで毎年開催

陪審審理による公開模擬裁判

2004年~2021年

神戸学院大学法学部法学演習(角森担当)の成果として神戸学院大学法廷教室で一般公開, 「明石歩道橋事故損害賠償請求事件」2004年, 「石綿被害国家賠償請求事件」2007年, 「過労自死安全配慮義務違反損害賠償請求事件」2010年, 「サッカーボールによる高齢者転倒損害賠償請求事件」2011年, 「高速ツアーバス事故損害賠償請求事件」2012年, 「中2生徒いじめ自死損害賠償請求事件」2013年, 「東日本大震災大川小学校津波被災国家賠償請求事件」2017年, 「阪神大震災復興借上住宅明渡請求事件」2018年, 「認知症鉄道事故損害賠償請求事件」2019年, など注目を集めた民事事件を取り上げる。